

築田寺だより

Ryoudenji Letter



2022.09

朝が

シーンと

てをあわせています。

齋藤筍堂謹也 一築田寺住職

この詩は「シロやぎさんからお手紙
ついた、クロやぎさんたら…」の童謡
で有名な「まど みちお」さんが朝露
を見て、この美しい言葉が生まれたそ
うです。この詩を見て、さかんに参禅
会を早朝からやっていた頃の心境を思
い起こします。朝四時から二炷の坐禅
をおこない、朝課を読み、朝粥を食する、
そして作務をする。そんな日が続いた
頃、東の朝焼けは特にすばらしく、東
向山築田寺への愛着が増したのです。
そんな厳しくやさしい、シーンとした
光景が、庫院の一部を改修し、宿坊（四
部屋）と食堂（じきどう）活動を中心
としたものとなり、いよいよ九月一日
よりプレオープンしました。本格的に
は明年四月八日花祭りより始めるとの
ことで、文字通りのプレオープンですが、
準備を重ねています。どうか参加を気
軽に申し出ていただけると幸いです。

そんな折、左側の正面の奥の応接室
から見える石垣から水音がチヨロチヨ

ロと聞こえるようになりました。

副住職絃良を中心に「キコリ」グルー
プの指導により、大きくなった山斜面
の整理をしたところ、水道（みずみち）
が変わったようで水の音が聞こえるよ
うになったのです。コロナ以降、世の
中が変わってきたように当山の水道（み
ずみち）も少し変わったようです。そ
んな音も含めて変わりつつある寺の一
角で、自然の奏でる音を聞きながら過
ごすのもいいものかなあと思われます。
ところで、改修中物置のない当山の
あふれだしたモノ達の中から写真が
いっぱい出てきました。その中に十七
世泰全和尚が随行する高階瓊仙禅師の
御姿が見えております。前任地越後高
田の久昌寺に禅師をお招きした時のも
ので、昭和三十三年とあります。当山、
築田寺晋山式のおりも、禅師が来山さ
れ「東向山築田寺」の山号寺号を書い
てくださったものが本堂に掲げてあり



瓊仙禅師 / 瓊仙禅師の書

ますので皆様も見慣れたものと言えま
すが、瓊仙禅師自体と会われえた方々
はすっかりいなくなっておりますの
で、当山にも関係深きものとしてここ
に掲げます。それにしても立派な威厳
のある禅師ですね。尚、外の山号額等
は小田原三茶人の一人といわれ、電力
の鬼ともいわれた松下耳庵さん最晩年
の書です。



松下耳庵さんの書

多分、この書を書かれた後、元気をな
くされたとの事で、勢いのある最晩年
の書として時々耳庵さんを知る人から
いわれます。尚、福岡と小田原に耳庵
さんの作品があります。

ある人が「人生の目的は生きること
であり、生きることは感じることとな
だ。」と言っておられました。でも「手
はふるえ、足はよろめき、歯はぬける、
耳はきこえず、目はうとくなる」
老年まつ只中においてやはり気力を失い
がちですよね。（裏面へ続く）

ちがい探し



昭和五十六年頃の築田寺のイラストです。現在の本堂と景観の違いがわかりますか？

*ヒント 本堂左側

そこをどう立ち上がるか。やはり若者たちの行動が未来へと確実に続くよう、信頼できる姿をみせてもらおうと安心しますよね。

老人よ、統一教会などにだまされているヒマはない。次へバトンタッチする者を見つけ、託することだと思えます。我が寺も手伝ってくれる若者たちが多く来てくれます。将来も私の代と同じくなんとかなるでしょう。

〔お知らせ〕

精進食堂「ときとそら」
プレオープン中！



精進料理をベースとした彩り豊かなランチプレートをお楽しみください。

「ときとそらの齋座(昼食)」

築田寺の齋座(さいざ)では、知足安分(ちそくあんぶん)を大切にしています。知足安分とは、足りることを知り今の状態が安らかだと分かること。今の我が身を標準と考えば、妬みや劣等、損得などの不安が薄くなる。その状態が心地良いですね。

〔知足定食〕

発酵玄米と季節の野菜をふんだんに盛り合わせた内蔵と心を穏やかにする定食

●営業時間 十一時半～十四時

週二～三日営業(火・木・土)不定休

お電話ください。〇四二七九一〇六〇二

〔墓地管理料お支払いのお願い〕

2022(令和4)年度の墓地管理料の納入がまだの方はお支払いをお願いいたします。

年間管理料を十年間以上未納の場合、然るべく共同無縁墓に移動等の処置をしていく所があります。

一処の碑をご利用の方は不要です。当寺に墓地のある方のみ、最寄りのATMなどで下記の銀行にお振込みをお願いいたします。すでにお振込みの方は行き違いの故、お許してください。

※お振込みの際は、必ずお手紙の宛先と同じご名義フルネームでお振込みいただきますようお願いいたします。

管理料：年額 10,000円

振込先：三井住友銀行 町田支店(847) (普通)6605858 宗教法人 築田寺

◎本堂裏に遺骨をあずけているままの方、ご相談ください。(管理料等相談します。)

◎築田寺は広い寺域です。環境整備にお金がかかります。ご協力ください。



築田寺

〒194-0035 東京都町田市忠生2丁目5-33 TEL: 042-791-0602 FAX: 042-789-7358